

湯田ダムは  
竣工から60周年

発行：北上川ダム統合管理事務所  
湯田ダム管理支所  
岩手県和賀郡西和賀町杉名畠44地割162-15



## ダム見学会

① 一関市室根市民センター 様

8月5日に、一関市室根市民センターの5名様が湯田ダムを見学されました。

夏休み中の小学生は元気いっぱいです、プラムラインや地震計、案内係の職員の給与やプライベートにまでたくさんの質問をしてくれました。

職員は全て包み隠さず回答していました。



※プラムラインとは水圧や地盤の変形などによりダム堤体に生じるひずみを測定する機器

## 水の日・ 水の週間 ブルーライトアップ

湯田ダムでは、8月1日～7日に湯田ダム堤体と湯田貯砂ダム堤体をブルーにライトアップしました。

全国171箇所で実施され（岩手県は5カ所）、御所ダムの監査廊も青くライトアップされました。



(上)貯砂ダム  
(右)湯田ダム



② ひたかみ水の里 様

8月9日に、ひたかみ水の里の8名様が湯田ダムを見学されました。

点検のために6門が全開しているクロストゲートを見た後は錦秋湖大滝（貯砂ダム）へ移動し、水のカーテンをくぐり抜けました。

西和賀町がおまちづくりで整備した湯本地区の親水護岸も案内し、水辺を散策しました。



「水の日」（8月1日）は、平成26年に制定された水循環基本法において、国民の間に広く健全な水循環の需要性についての理解と関心を深める日として位置づけられました。

「水の日」「水の週間」（8月1日～7日）には、国・地方公共団体・事業者・民間の団体が連携して、例年、水の大切さに関する普及啓発活動を全国的に実施しています。



# 仮橋カード

岩手県では、「一般国道107号大石地区仮橋カード」を作成し、道の駅錦秋湖と湯夢プラザで配布しました。

夏バージョンとして限定1000枚を8月10日から配布開始し、2週間ほどで終了しました。

冬バージョンは12月1日から配布予定です。



諸元比較

湯田ダム  
ダム高: 89.5m  
ダム長: 264.9m  
総貯水容量: 114,160千m³

成瀬ダム  
ダム高: 114.0m  
ダム長: 755.9m  
総貯水容量: 78,500千m³



## ダムの維持管理

### ① 堆砂対策

堆砂対策として、貯砂ダムに堆積した土砂掘削を行っています。

浚渫船で土砂を吸引し排泥します。



付近を通行の際は  
お気をつけて下さい  
通行を妨げない  
ようお願いします。



ダムの機能を正常に発揮するため、各種点検整備を行っています。

### ② 斜面補修工事

ものしお館から湯田ダム管理支所付近の斜面（法面）は、補修工事中です。



### ③ クレストゲート点検

設備の損傷や異常発見のための確認、動作試験を行いました。

ココ!!



## 湖面巡視

JR北上線  
全線開通10周年



8月20日に、船舶による湖面巡視を行いました。水位が下がり横黒線の遺構が見え始めました。